

# やまびこだより

第052号  
社会福祉法人  
杏和会  
やまびこ学園  
2020.4.7

草木が一齐に芽吹き、ようやく本格的な春が到来しました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

春はいくつになっても出会いと別れの季節かと思えます。喜びや悲しみ、期待や寂しさなどいろいろなお気持ちを抱かれる時季であり、またそういった思い出をお持ちの方も多くいらっしゃるのではないでしょうか。

さて、やまびこ学園では3月6日に小倉南特別支援学校訪問部の小学部1名・中学部1名・高等部3名、計5名の方々が卒業式を迎えられました。遠足やお買い物学習、運動会や交流学习、そして日々の授業。沢山の学びの時間の中で、自分なりの表現方法、様々な表情を見せてくださり、生徒の皆様を見ていると、学校に通われることが本当に素敵な時間なのだと感じておりました。

訪問部での3年間、6年間はかけがえのない時間となったかと思われれます。卒業生5名の皆様。ご卒業誠におめでとうございます。



## 給食だより

引用：食と健康研究所

menu

ちらし寿司  
炊き合わせ  
清汁  
三色ゼリー  
甘酒



3月3日（火）は桃の節句、ひなまつりでした。ちらし寿司には、えび（長生き）、れんこん（見通しがきく）、豆（健康でまめに働ける）など縁起のいい具が祝いの席にふさわしく、三つ葉、卵、人参などの華やかな彩りが食卓に春を呼んでくれるため、ひな祭りの定番メニューとなったようで、当学園としてもちらし寿司の行事食を提供致しました。



## お知らせ

国内外の新型コロナウイルス感染拡大により、当学園における面会や外出に関し、ご家族様ならびに後見人の皆様には、ご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。また、急な対応となりましたが、4月契約に関してご理解いただき誠にありがとうございます。

今後とも対応を行っていくところではございますが、新型コロナウイルスに関し、学園の対応に変更などございましたら、随時ご連絡させていただきます。引き続き皆様のご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、利用者の皆様は卒業をされた方々を祝う会を各棟で催したり、玄関前の桜でお花見をしたりと日々を過ごしております。



新型コロナウイルスは

- 発熱やのどの痛み
- 咳が長引くこと（1週間前後）
- 強いだるさ（倦怠感）

を訴える方が多いことが特徴です。

## ご寄付

新型コロナウイルスの感染拡大により、やまびこ学園保護者会よりマスクを500枚ご寄付頂きました。日頃よりやまびこ学園にご支援いただき、また早急なご支援いただきまして誠にありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。なお厚生労働省よりマスク1930枚、北九州市の障害者支援課より、シャボン玉のハンドソープをご寄付頂いております。皆様から頂きましたご支援を利用者支援につなげていきます。ありがとうございました。



厚生労働省より  
紙マスク 1540枚



厚生労働省より  
布マスク 390枚



保健福祉局障害者支援課より  
シャボン玉ハンドソープ